

## 平成 31 年度第4回狛江市市民活動支援センター運営委員会 議事録

- 1 日時 令和元年 12 月 13 日(金) 19:00～20:15
- 2 場所 市民活動支援センター フリースペース
- 3 出席者 委員 青木香奈 伊藤輝芳 伊藤聡子 上田英司 内海貴美  
小川三男 大矢美枝子 佐藤新哉 武田新栄 古川裕朗  
松村正俊 松村雪子 三島端子  
事務局 小楠寿和 高橋宗孝 大山寛人 斉藤あや子 白石珠美  
高橋善治 森俊樹
- (50 音順 敬称略)

4 委任状 委員 荻野修

5 傍聴者 なし

### 6 議題

#### (1) 報告事項

- ①指定管理業務の報告について
- ②専門部会からの報告について

#### (2) 協議事項

- ①令和2年度市民活動支援センター事業計画(案)について

#### (3) その他

- ①休館日について
- ②今後の事業予定について
- ③運営委員会委員改選について
- ④次回の会議日程について

### 7 配布資料

- [資料1] 狛江市市民活動支援センター指定管理業務報告書
- [資料2] 令和2年度狛江市市民活動支援センター事業計画(案)

### 8 会議概要

#### (1) 開会

##### ①事務局長あいさつ

令和元年 10 月 1 日付で人事異動があり、センター長が交代になったことの報告と新センター長の紹介とあいさつがされた。

##### ②委員長あいさつ

委員長よりあいさつがされた。

#### (2) 議題

##### ①報告事項

ア 狛江市市民活動支援センター指定管理の報告について

令和元年7月1日から10月31日までの報告を事務局より行った。

(委員)

台風19号関連で災害ボランティアセンターが立ち上がったが市民活動支援センターでボランティアの受付などを行ったのか知りたい。

(事務局)

災害ボランティアセンターは、狛江市社会福祉協議会があいとびあセンターに立ち上げた。市民活動支援センターは、ボランティア保険の特例措置の受付や災害ボランティアセンターを活動希望者や利用希望者への紹介という役割で動いた。

(委員)

保育ボランティアはどのような形で依頼しているのか。

(事務局)

様々な分野で個人ボランティアとして活動登録をいただいている。保育ボランティアを希望されている方に直接情報を提供している。

イ 専門部会からの報告

・ホームページ部会

9月25日にホームページ部会を開催したこと、部会員が中心になって企画と実施したことを報告した。

・広報部会

広報紙「こまえがお第9号」を11月15日に発行したことを報告した。特集記事でコミュニティFMを取り上げるまでの広報部会の話し合いの経過について報告した。

・体験学習部会

多摩川決壊についての語り部を高齢者サロンで発表する予定があること、夏休みに実施して好評であったプログラミング体験イベントの実施予定があることを報告した。

(委員)

プログラミング体験は、子どもが行うのか。子どもたちの参加状況はどうか。

(事務局)

すぐに定員に達してしまうイベントであり、今回は子どもだけの体験イベントである。

## ②協議事項

令和2年度市民活動支援センター事業計画(案)について説明した。

(委員長)

今日は、審議して事業計画(案)の承認をするのではなく、委員から意見をもらい、来年3月の運営委員会で審議する事業計画(案)に反映できるものは事業計画に取り入れていきたい。

(委員)

「市民活動を始めるきっかけ講座(仮)」について市民・運営委員による検討とあるが来年度内で講座の実施を目指して進めていくのか。

(事務局)

5か年計画では、来年度(令和2年度)が検討、翌年度(令和3年度)がプレ実施の計画となっている。来年度については、講座内容についての検討することを予定している。

(委員)

事業計画の中に小委員会で検討するとあるが、小委員会は運営委員が担うということで良いか。

(事務局)

運営委員会の中に運営委員3~4名で小委員会を立ち上げ、委員会に報告していく形を想定している。具体的な小委員会のメンバーや時期、内容については運営委員会に諮って決めていく。

(委員)

狛江市の持っている困りごとや課題を解決することが市民活動支援センターの仕事ではなく、課題を解決する仕組みを考えていくのが仕事であるがとても難しいこと。センターは市民活動をしたい人を集めて、その人をサポートしていくのが大きな役目だと思う。小委員会では課題を解決する仕組みを作ることを考えてもらいたい。

(副委員長)

社会資源の活用の推進について狛江市内にお金以外にどんなものがあるのか、市民活動支援センターとして少し議論しないといけない。来年、担い手となる人や供給する側について小委員会でも検討してもらいたい。

その他、事業報告に関する意見、企業とのつながり方に関する意見があった。

(委員長)

本日のご意見を参考に3月にご審議いただく計画案に反映していく。

(3)その他

①休館日について

1月と2月について月曜日を休館日として試行する。

月曜日と祝日を閉館して、火曜日を開館する。

②今後の事業予定

(事務局)

令和2年1月11日に、平成31年度参加と協働市民フォーラム「第4回狛江☆サミット」が狛江市市民参加と市民協働に関する審議会、狛江市が主催で行われ、市民活動支援センターも共催する。

(委員)

当日は、コミュニティづくりの分野で著名な講師による講演がある。市民活動団体が多く参加してもらいたいので委員にも参加していただきたい。

③運営委員会の委員改選について

令和2年4月30日までが現任委員任期であることを確認した。

④次回の会議の日程

次回運営委員会は、令和2年3月18日(水)19:00から行うこととなった。

以上